

職位	氏名	学位	主な担当科目	主な業績
教授・学部長	煙山 健仁	博士 (医学) 博士 (工学)	人体の構造と機能Ⅰ・Ⅱ	①血圧調節機構の変化に関わる神経因子と液性因子の相互関係 ②A power-law distribution of inter-spike intervals in renal sympathetic nerve activity in salt-sensitive hypertension-induced chronic heart failure ③Endogenous angiotensin II has fewer effects but neuronal nitric oxide synthase has excitatory effects on renal sympathetic nerve activity in salt-sensitive hypertension-induced heart failure
教授	久保田 隆子	博士 (保健福祉学)	母性看護学概論	①医療事故責任に関する一考察 -助産師業務と産科医療事故との関係- ②産科医療補償制度と助産師の医療安全に関する研究 ③母子看護学原論(廣川書店)
教授	佐藤 光栄	博士 (心身健康科学)	地域・在宅看護学概論	①一人暮らし在宅療養者や支援者間での地域連携が困難な要因-訪問看護ステーションの調査を通して-日本看護福祉学会誌Vol.24, No. 2, pp227-242, 2019. ②アロマトリートメントを施工した糖尿病を基礎疾患に持つ高齢在宅療養者の2症例の検討. 日本機能性香料医学, Vol. 1No. 1, pp23-28, 2021. ③訪問看護ステーションの規模と提供しているケアの差の検討-一人暮らしの在宅療養者への訪問実践データから-,ヘルスプロダクツ誌Vol. 1No1, 47-70, 2021. ④第34回日本看護福祉学会学術大会大会長報告; 日本看護福祉学会誌, Vol. 27No. 1, pp1-29, 2021. ⑤初学者、ペダランにも役立つ音楽療法 効果・やり方・エビデンスを知る 第4版 (分担著), 金芳堂, Chapter9, pp93-101, 2021. ⑥A 市の老人クラブ参加者を対象に足底の形態実施及び 転倒リスク調査と健康教育の可能性, 第26回日本老年看護学会発表, 2021. 6.
教授	長谷川 真美	博士 (保健学)	対人援助方法	①看護師のキャリア発達とその影響要因に関する研究 ②機能障害からみる看護過程1~3 (監修・著) 中央法規 ③基礎看護教育におけるコミュニケーション力の育成に関する研究-基礎看護学実習で学生が印象に残ったとする場面の分析から- ④看護基礎教育におけるトランスレーショナル教育への挑戦
教授	Herchel Machacon	博士 (工学)	情報処理基礎演習	① Health-related Big data: Topological data analysis and machine learning approach to visualizing Ebola related data ②看護学生向けのデータサイエンスコースに使用するAI機械学習モデルの構築 -COVID-19感染者と非感染者のスペクトログラム画像の分類- ③リモートセンシングIoTシステムの構築から学生が学べる事 ④Explainable AI ⑤Integrating Augmented Reality AR in technical education ⑥Visualization and analysis of social media networks ⑦Neural network research: Neural network application in Japanese sign language: distinction of similar Yubimoji gestures ⑧Human Computer Interface (HCI): Applications and Evaluation
教授	松原 直樹	法学修士	法学	①少子高齢化時代の医療制度~フランスの医療制度改革の方向 ②社会保障制度改革の源流-ドイツの改革と課題- ③医療における安全に対する権利
教授	三木 園生	修士 (教育学)	看護技術学概論	①群馬県における看護婦養成のはじまり -医師会立産婆看護婦学校の特徴- ②身体の清潔に関する看護技術の変遷 ③日米における陰部洗浄の看護技術テキストに関する研究
教授	増田 さゆり	修士 (看護学)	公衆衛生看護学概論	①都道府県本庁勤務保健師の事業化・施策化能力獲得につながる経験項目の選定 ②乳幼児健康診査における行動観察マニュアル作成の取り組み ③住宅改善技術の視点と技術 (日本看護協会出版会)
教授	北爪 明子	修士 (保健学)	成人看護学概論	①病院に勤務するキャリア後期にある看護師の勤務継続に関する研究 ②看護政策管理学を構成する要素間の関連性と構造-看護系大学におけるシラバスの分析を通して- ③病院看護管理者育成のための教育システムの構築 ④問題を解決できる人と組織をつくるノンテクニカルスキル研修を基盤とした「問題解決型リーダー」育成への取り組み
教授	吉田 幸子	修士 (看護学)	小児看護学概論	①小児救急看護師の現状と課題 (全国調査) ②小児救急看護師の活用と研修プログラム ③看護師が経験した倫理的問題の対処行動と有効性 ④職場定着を促進するための管理者の取り組み ⑤看護師の育成と確保: 臨床と学校との連携 ⑥ポートフォリオを用いた看護統合実習における学生の実習目的達成への影響

教授	境原 三津夫	博士 (医学) 博士 (法学)	疾病の成り立ち	①特別支援の探求. ミネルヴァ書房(東京), 39-57, 2022. ②はじめての医事法. 成文堂(東京), 163-177, 2011. ③胸痛発来および前期破水と潮位の関連性. 日本温泉気候物理医学会雑誌, 77(2): 120-125, 2014. ④性暴力被害事件における新聞報道と二次被害. 日本セーフティプロモーション学会誌, 13(2): 37-42, 2020. ⑤アロマ精油の吸入が自律神経に及ぼす影響-アロマ精油に対する嗜好との関連性-, 日本アロマセラピー学会誌, 21(1): 49-55, 2022. ⑥周産期医療の進歩と新生児の予後, 上越教育大学特別支援教育実践研究センター紀要, 26: 47-49, 2020.
教授	今井 裕子	修士 (保健学)	小児看護支援技術	①インフォームド・コンセントに対する患者からの評価 ②倫理的課題対応における専門看護師の悩みに関する研究 ③専門看護師の視点から捉えた臨床の倫理的課題対応の状況 ④小児の造血幹細胞移植に関する研究
准教授	黒田 梨絵	博士 (看護科学)	成人看護学概論	①山間地域における自然災害発生時の初動体制の構築 ②避難所における経時的汚染状況と各種消毒剤の抗菌効果の検討 ③Critical incident stress in doctors and nurses working in emergency and critical care centers ④救急隊員の病院前周産期救護に関するコンピテンシーの習得を目指したブレンド型学習の開発と検証 ⑤看護学生への救急・災害対応のための新たなシミュレーション教育に関する研究
准教授	田中 光子	修士 (教育学)	高齢期看護学概論	①高齢者のバウムテスト 認知機能と生活環境に焦点をあてて ②米国カルフォルニア州のドラッグコートなどアデクシオン関連の視察報告 ③卒後2年目の看護師の職業的アイデンティティ形成過程に影響を及ぼすもの
准教授・学科長	松沼 晶子	修士 (看護学)	成人慢性期看護支援技術	①がん看護 緩和ケア 在宅緩和ケア ②がん診療連携拠点病院におけるがん相談に関する研究～がん相談員への全国調査～ ③がん患者への就労支援 大学生が抱くがんのイメージとがんと就労に関する意識調査 ④ピアサポート活動によるがんピアサポーター自身の変化と関連する要因の検討 ⑤ピアサポートを受けたがん患者の思いに関する研究内容の分析 ⑥看護師ができる! がんサバイバーの就労支援 雑誌オンコロジナース 執筆 ⑦一般病棟でもできる! 終末期がん患者の緩和ケア 日本看護協会出版会 執筆 ⑧ぐんまの安心がんサポートブック 群馬県健康福祉部感染症・がん疾病対策課 執筆
准教授	間戸 美恵	博士 (保健学)	学校保健Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ	①Relationship between breakfast consumption and health-related habits among university students in Japan. Japanese Journal of Public Health. 2020 Nov 67(11):791-799. ②Modeling the factors associating with health-related habits among Japanese students. Health Promotion International. 2019 Apr 1;34(2):300-311. ③Factors promoting sense of coherence among university students in urban areas of Japan: individual-level social capital, self-efficacy, and mental health. Global Health Promotion. 2019 Mar;26(1):60-68.
准教授	丸本 真理	修士 (カウンセリング)	精神看護学実習	①医療従事者におけるストレス研究 ②医療従事者におけるマインドフルネスの効果の研究 ③短縮版マインドフルネスにおける研究
准教授	井上 由子	修士 (看護管理学)	早期体験実習	①看護師長が捉える看護職の要望を取り入れた勤務表作成上の課題 ②中央材料室業務の委託化と看護記録の改善によって可能となった専門性の高い手術看護記録
准教授	佐藤 安代	博士 (健康科学)	高齢期看護支援技術	①Effectiveness of role-play in hazard prediction training for nursing students: a randomized controlled trial. Journal of Nursing Education and Practice Vol.8 No. 2p1-p7 ②ロールプレイを用いた危険予知トレーニングの効果の検証-イラスト使用との比較- ③両手および片手に対するハンドマッサージのリラクゼーション効果の検証
講師	風間 順子	修士 (看護学)	看護専門職論Ⅷ	①地域在住高齢者の主観的QOLに影響を及ぼす要因 ②高齢者サロン参加者のサロンに対する捉え方の特徴 ③高齢者の閉じこもりに対する家族の認識の構造 ④看護学生における「保健師」に関する認識について
講師	櫻井 通恵	修士 (看護学)	看護技術学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	①外来化学療法におけるリーダー看護師に必要なコンピテンシーに関する研究 ②悪い知らせを伝えられたがん患者への外来看護～がん看護CNSが所属する施設の現状とがん看護CNSへの期待 ③がん専門病院の看護師と看護補助者の協働への取り組み 第一報 ～看護師と看護補助者の業務の認識調査(看護師に着目して)～ ④がん専門病院の看護師と看護補助者の協働への取り組み 第二報 ～看護師と看護補助者の協働に対する認識調査を実施して～ ⑤がん専門病院の看護師と看護補助者の協働への取り組み 第三報 ～業務連携に対する認識から得られた協働への課題～
講師	井手段 幸樹	修士 (保健学)	精神看護学実習	①森林セラピーを用いたうつ病患者のメンタルヘルスケアの可能性 ②行政保健師のメンタルヘルスに関する研究
助教	柿谷 絵里	修士 (健康科学)	基礎看護学実習Ⅰ・Ⅱ	①看護系大学生のレジリエンスに健康関連QOLが及ぼす影響 ②看護学生のレジリエンスに関する研究の動向と課題 ③コロナ禍における実習代替えとしての模擬実習 基礎看護学実習での取り組み ④働く女性における在宅医療と両親の介護の受け入れに関する研究
助教	櫻井 加奈	修士 (助産学)	母性看護学実習	①精神疾患合併妊婦に対する助産師の支援 ②産婦人科病棟における母乳育児支援と母乳率
助教	西澤 ひろ美	修士 (看護学)	地域・在宅看護支援技術	①慢性呼吸器疾患により在宅酸素療法を導入している患者の発災時の避難行動に影響を及ぼす要因 ②慢性呼吸器疾患患者のアドバンス・ケア・プランニング
助教	磯村 直恵	修士 (看護学)	成人慢性期看護支援技術	①病棟に勤務する看護師の作業関連性腰痛に関する要因の検討 ②訪問看護における特定行為実践の現状と課題